

地域のリサイクル拠点として循環型社会を実現します

環境課題にこのまちで取り組む。
われら、ONEカンパニー
Official Niigata Eco vol.17
環境優良事業者として認定された
会社の取り組みをご紹介します

3R推進部門

株式会社
セブン-イレブン・ジャパン



100%再生PET樹脂を使用したペットボトル飲料（一例）

認定事業者一覧は
市HPIに掲載しています



セブン-イレブンは、環境宣言「GREEN CHALLENGE 2050」を掲げ、環境に配慮した取り組みを進めています。オリジナル商品のペットボトルに100%再生PET樹脂を使用するなど、2050年までにすべてのオリジナル商品の容器を、リサイクル素材や紙などの環境配慮型素材に切り替えることを目指しています。



回収機と環境保護のポスター



ペットボトル投入の様子

さらに、市内の91店舗には「ペットボトル回収機」を設置し、回収したペットボトルを再びペットボトルにリサイクルする「ボトルtoボトル」の循環型リサイクルを実現しています。生活や地域に根差したコンビニエンスストアが地域のリサイクル拠点となることで、誰でも手軽にリサイクルに参加できる環境が整いました。回収に協力すると、ポイントも貯まります。

回収機の設置を記念して、中央区の有明台小学校4年生が描いた環境保護のポスターも掲示しています。ぜひ皆さん、キャップとラベルを外して軽くゆすぎ、お近くのセブン-イレブンでペットボトルのリサイクルにご協力ください。



オペレーション本部 新潟・北陸ゾーン
新潟西地区ディストリクトマネージャー
石黒さん

問い合わせ | 循環社会推進課 ☎025-226-1391



くろさき茶豆から考える 食品ロス削減

昨年8月、東京や大阪の大学生4人が西区に5日間滞在し、くろさき茶豆農家と加工会社で規格外品など食品ロスの現状について学びました。学生たちは選別作業を体験し、加工商品の説明を受けるなど関係者の取り組みや創意工夫、熱意に触れる中で、課題をリアルに受け止め、食品ロス削減に向けた思いを新たにしていました。



● 関西大学3年 松下さん

「規格外でも味や品質に変わりはないと感じたからこそ、廃棄される枝豆を少しでも減らしたいという思いが強くなりました。」



● 慶應義塾大学4年 畠山さん

「新潟の方は熱い情熱を秘めている方ばかりでした。将来、食品ロスを削減する起業をしたいと考えていて、今回の経験を生かしたいです。」



● くろさき茶豆農家 株式会社おまめ 保莉さん

「学生さん達の熱意に触れたことで改めて食品ロスについて考える機会になりました。」

参加学生は本市での体験後、学生と地域との協働によるB級品の商品化について企画提案を行ってくれました。意欲ある県外学生の活力が、本市の食品ロス削減や、地域資源を活用したまちづくりにつながることを期待できる機会となりました。



この取り組みは、株式会社クラダシ、新潟県、市の三者で、連携協定に基づき実施しました。株式会社クラダシは、規格外・賞味期限の切迫等のさまざまな理由で廃棄される可能性のある食品を扱う通販サイト「Kuradashi（クラダシ）」を運営する会社で、旅費等は同サイトの売上の一部より支援されています。



詳細は市HPIに掲載しています



問い合わせ | 循環社会推進課 ☎025-226-1391



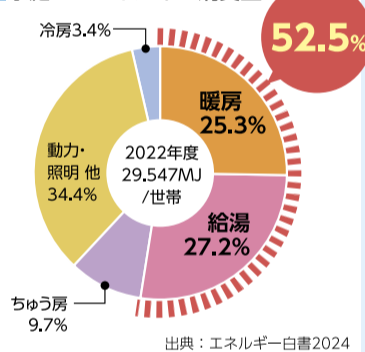
家庭のエネルギー消費の半分以上が「暖房+給湯」です



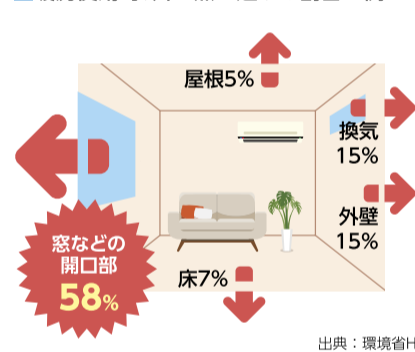
新潟市地球温暖化防止キャラクター
とめドキくん

私たちの生活で使うエネルギーには、冷暖房や照明、給湯、ちゅう房での使用など様々なものがありますが、そのうち「暖房+給湯」が全体の半分以上を占めています。このため、家庭でのエネルギー消費量を削減するには、建物の断熱を高めることや高効率の給湯器を使うことが有効な対策となります。

■ 家庭でのエネルギー消費量



■ 暖房使用時、外に熱が逃げる割合の例



暖房時、熱の多くは「窓」から逃げてしまうため、窓の断熱改修が効果的です。窓の断熱改修や高効率給湯器の導入の際には、市の補助金をご活用ください。

● 窓の断熱改修

● 給湯器 (エコキュート、エコジョーズ、エコフィール、ハイブリッド)

● 燃料電池(エネファーム)

※都市ガス・LPガスに含まれる水素と空気中の酸素を用いて発電し、排熱で給湯する

健康すまいリフォーム助成事業

※対象者は子育て世帯、高齢者世帯に限る

住宅用再生可能エネルギー等導入促進事業

※補助を受けるには、工事の内容や実績報告の締切等の要件を満たす必要があります。※予算がなくなり次第、受付を終了します。詳しくは二次元コード参照。

問い合わせ | 環境政策課 ☎025-226-1365



サイチョーが考えたクイズだよ。挑戦してね!

Q 出前授業でサイチョーと一緒にできないことは?

① ごみ分別クイズ



② 記念撮影



③ 質問コーナー



④ ダンス



おもてきじ 表の記事がヒントだよ



● 次回は、令和7年3月2日(日)発行予定です ● サイチョPRESSの発行には、有料指定袋の収入が使われています。